

苦い夏

麻田春庵

血の音の鎮まるのを待つ苦い夏

夏の日
の白いキャンバス
赤く塗る

来る来るよ地獄の叫び
猛暑かな

灼熱に残りのアイスを呉れたひと

酔へば迷ふ素面は昏い夕顔

心ところてん太峠の茶屋の夢の跡

ステテコ穿いてしゃんとしたくなり

黄昏て全てを無くす夏の暮れ